

神戸神戸商店グループ ISO14001取得

関東の廃食用油回収リサイクル大手である神戸商店グループ（本社：千代田区鍛冶町・神戸純代表）は、国際的な環境マネジメントシステムであるISO14001を03年11月13日付けで取得、このほど東京葛飾の二葉会館において認証授与式が行われた。

世界的な審査登録機関として知られるAJAから証明書を授与された神戸純専務は挨拶で、「このたび、全社員の英知の結集と頑張りによって（株）神戸商店と（株）ジェー・キュリアスからなる神戸商店グループとしてISO14001国際環境マネジメントシステムの認証をいただきました。これも皆様のご協力の賜物と大変感謝



挨拶する神戸純専務

しております。ISOの精神は継続的改善、法律遵守です。これからも、誇りを持って、食用廃油リサイクルという社会的貢献事業をISOを通じてより良いサービスにつなげていきたいと思っております。まだまだ厳しい社会情勢のなかで、地球環境を守る使命のもと、私たち、食用廃油リサイクルという小さな活動が循環型社会形成の一役を担えるように、これからも努力してまいります。私たちの活動そのものが、ISOの規格に適合していることが証明されたことに、グループおよび業界の立場から感激しております。今後とも神戸商店グループをよろしく願います」と述べた。

来賓として（株）デイリーヤマザキの環境推進室西山靖弘室長が挨拶し「当社も14001の更新審査を04年に受けるため取り組みを見直しているところだが、それは一気にはできない、着実に一步一步やるものだ。神戸商店グループさんにも社長を先頭にして廃食用油リサイクルを着実に進め、活躍されることを願っている」と述べた。

また太田油脂（株）の国本正一郎専務は「我々の仕事はいまや回収ビジネスではなく環境ビジネスだ。そのような認識にたつて産業の転換をする、その先頭に立っていたきたい」と激励した。